

2007年度 第1四半期業績 および 年度見通しについて

2007年7月31日



報告事項

1. 第1四半期実績
2. 2007年度業績見通し



1. 第1四半期実績

2007年度 第1四半期実績

(単位:億円)

	06年度 第1四半期 実績①	07年度 第1四半期 実績②	差異 ②-①	増減率
売上高	4,329	4,778	448	10.4%
営業利益	497	401	△96	△19.4%
経常利益	472	375	△96	△20.4%
当期利益	269	230	△39	△14.6%



第1四半期 セグメント別売上高

(単位:億円)

	06年度 第1四半期 実績①	07年度 第1四半期 実績②	差異 ②-①	増減率
鉄鋼関連事業	1,926	2,138	212	11.0%
電力卸供給関連事業	156	151	△5	△3.2%
アルミ・銅関連事業	985	1,168	183	18.6%
機械関連事業	518	489	△29	△5.6%
建設機械関連事業	614	739	125	20.4%
不動産関連事業	107	66	△41	△38.3%
電子材料その他	145	134	△11	△7.6%
消去	△124	△110	14	△11.3%
合 計	4,329	4,778	448	10.4%

第1四半期 セグメント別営業利益

(単位:億円)

	06年度 第1四半期 実績①	07年度 第1四半期 実績②	差異 ②-①	増減率
鉄鋼関連事業	232	181	△51	△22.0%
電力卸供給関連事業	47	45	△2	△4.3%
アルミ・銅関連事業	88	74	△14	△15.9%
機械関連事業	29	27	△2	△6.9%
建設機械関連事業	29	40	11	37.9%
不動産関連事業	18	7	△11	△61.1%
電子材料その他	39	14	△25	△64.1%
消去	12	10	△2	△16.7%
合 計	497	401	△96	△19.3%



2. 2007年度見通し

2007年度上期 業績見通し

(単位:億円)

	当初 見通し ①	今回見通し			差異 ②-①
		上期 ②	第1四半期 実績③	進捗率 ③/②	
売上高	10,000	10,200	4,778	46.8%	200
営業利益	750	800	401	50.1%	50
経常利益	550	600	375	62.5%	50
当期利益	300	350	230	65.7%	50



2007年度上期 セグメント別売上高

(単位:億円)

	当初 見通し ①	今回見通し			差異 ②-①
		上期 ②	第1四半期 実績③	進捗率 ③/②	
鉄鋼関連事業	4,350	4,400	2,138	48.6%	50
電力卸供給関連事業	350	350	151	43.1%	0
アルミ・銅関連事業	2,200	2,250	1,168	51.9%	50
機械関連事業	1,350	1,350	489	36.2%	0
建設機械関連事業	1,550	1,650	739	44.8%	100
不動産関連事業	200	200	66	33.0%	0
電子材料その他	250	250	134	53.6%	0
消去	△250	△250	△110	44.0%	0
合 計	10,000	10,200	4,778	46.8%	200



2007年度上期 セグメント別営業利益

(単位:億円)

	当初 見通し ①	今回見通し			差異 ②-①
		上期 ②	第1四半期 実績③	進捗率 ③/②	
鉄鋼関連事業	340	340	181	53.2%	0
電力卸供給関連事業	80	80	45	56.3%	0
アルミ・銅関連事業	90	120	74	61.7%	30
機械関連事業	90	90	27	30.0%	0
建設機械関連事業	90	110	40	36.4%	20
不動産関連事業	10	10	7	70.0%	0
電子材料その他	30	30	14	46.7%	0
消去	20	20	10	50.0%	0
合 計	750	800	401	50.1%	50

2007年度 業績見通し

(単位:億円)

	当初見通し ①	今回見通し ②	差異 ②-①
売上高	20,600	20,800	200
営業利益	1,780	1,830	50
経常利益	1,350	1,400	50
当期利益	800	850	50



2007年度 セグメント別売上高

(単位:億円)

	当初見通し ①	今回見通し ②	差異 ②-①
鉄鋼関連事業	9,000	9,050	50
電力卸供給関連事業	700	700	0
アルミ・銅関連事業	4,300	4,350	50
機械関連事業	3,000	3,000	0
建設機械関連事業	3,150	3,250	100
不動産関連事業	450	450	0
電子材料その他	550	550	0
消去	△550	△550	0
合計	20,600	20,800	200



2007年度 セグメント別営業利益

(単位:億円)

	当初見通し ①	今回見通し ②	差異 ②-①
鉄鋼関連事業	850	850	0
電力卸供給関連事業	180	180	0
アルミ・銅関連事業	180	210	30
機械関連事業	220	220	0
建設機械関連事業	200	220	20
不動産関連事業	40	40	0
電子材料その他	70	70	0
消去	40	40	0
合 計	1,780	1,830	50



セグメントの概況①【鉄鋼】

(単位:億円)

	2007年度 当初見通し		2007年度 今回見通し			差異 ②-①
	上期①	年度	4-6実績	上期②	年度	
売上高	4,350	9,000	2,138	4,400	9,050	50
営業利益	340	850	181	340	850	0

鋼材需要 : 自動車、造船など国内製造業向けが好調を持続

生産・設備 : 5月に立ち上げた加古川製鉄所第2高炉が安定的に稼動

鋼材価格 : 自動車メーカーとの価格交渉が進展

コスト等 : 負担増加(海上運賃、金属類、為替)



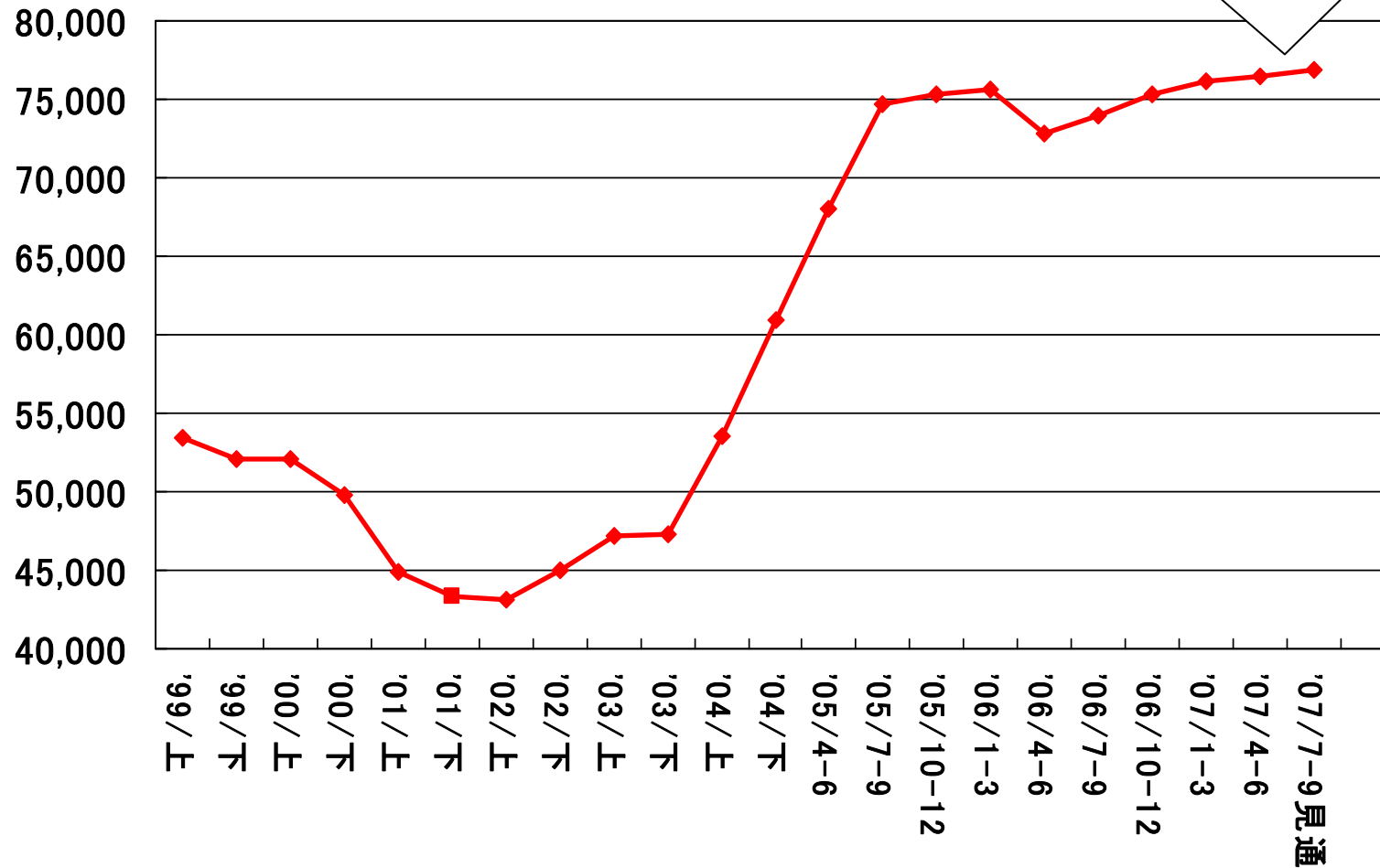
ECOWAY

当社の生産・販売状況

	2006年度 実績			2007年度 見通し
	上期	下期	年度	上期
全国粗鋼 (万 t)	5,805	5,969	11,775	5,998
全国在庫水準 (万 t)	535	537	—	(6月末) 543
薄板3品在庫水準 (万 t)	405	403	—	(6月末) 407
国内自動車生産台数 (万台)	553	597	1,150	(4-6月) 273
<当社>				
粗鋼生産 (万 t)	380	403	783	410
鋼材販売量 (万 t)	324	334	658	342
(内 国内)	(257)	(266)	(523)	(268)
(内 輸出)	(67)	(68)	(135)	(74)
鋼材販売単価 (円/t)	73,400	75,600	74,500	76,700
鋼材輸出比率 (金額 [^] -入)	22.5%	23.0%	22.8%	24.4%
(数量 [^] -入)	20.6%	20.5%	20.6%	21.5%

鋼材単価の推移

'06下 ⇒ '07上 +1,100円/ t
 ('06下平均75,600円/ t
 ⇒ '07上期見通し平均76,700円/ t)



鉄鋼) 営業利益差異内訳【07年上期 当初⇒今回】

(単位: 億円)

	2007年度当初			2007年度今回		
	上期	下期	計	上期	下期	年度
営業利益	340	510	850	340	510	850
	└──────────┘			└──────────┘		
	└──────────┘			└──────────┘		
	± 0					

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 20	原料価格	△ 30
その他	+ 30	為替影響	△ 20
合計	+ 50	合計	△ 50



セグメントの概況②【電力卸供給】

(単位:億円)

	2007年度 当初見通し		2007年度 今回見通し			差異 ②-①
	上期①	年度	4-6実績	上期②	年度	
売上高	350	700	151	350	700	0
営業利益	80	180	45	80	180	0

計画通りに進捗

セグメントの概況③【アルミ・銅】

(単位:億円)

	2007年度 当初見通し		2007年度 今回見通し			差異 ②-①
	上期①	年度	4-6実績	上期②	年度	
売上高	2,200	4,300	1,168	2,250	4,350	50
営業利益① (在庫評価影響除く)	95	190	64	95	190	0
在庫評価影響	△5	△10	10	25	20	30
営業利益② (在庫評価影響含む)	90	180	74	120	210	30

需要環境 : IT・半導体関連分野の在庫調整が継続

地金価格 : アルミは高止まり／銅は更に上値を探る様相



需要動向と当社販売状況

摘 要	' 0 6 年度実績		' 0 7 年度見通し	
	上 期	年 度	上 期	年 度
軽圧品需要(千トン)	1,183	2,377	1,206	2,402
アルミ板	678	1,354	699	1,376
アルミ押出	505	1,023	507	1,026
内 缶材(国内)	228	426	236	423
伸銅品需要(千トン)	329	666	331	673
板 条	239	486	242	495
銅 管	90	180	89	178
エアコン内需(万台)		753		730

<当社の販売状況>

アルミ圧延品国内(千トン)	140	278	148	286
輸出(千トン)	24	51	30	61
銅板条(千トン)	32	66	34	72
銅 管(千トン)	43	81	43	84



セグメントの概況④【機械】

(単位:億円)

	2007年度 当初見通し		2007年度 今回見通し			差異 ③-①
	上期①	年度②	4-6実績	上期③	年度	
売上高	1,350	3,000	489	1,350	3,000	0
営業利益	90	220	27	90	220	0
						進捗率 ③/②
受注高	1,690	2,830	1,287	1,980	-	70.0%

機械・エンジニアリング : 石油化学、エネルギー関連メニューの需要が好調を持続

製鉄プラント : 大型案件を2件受注(バーレーン、エジプト)

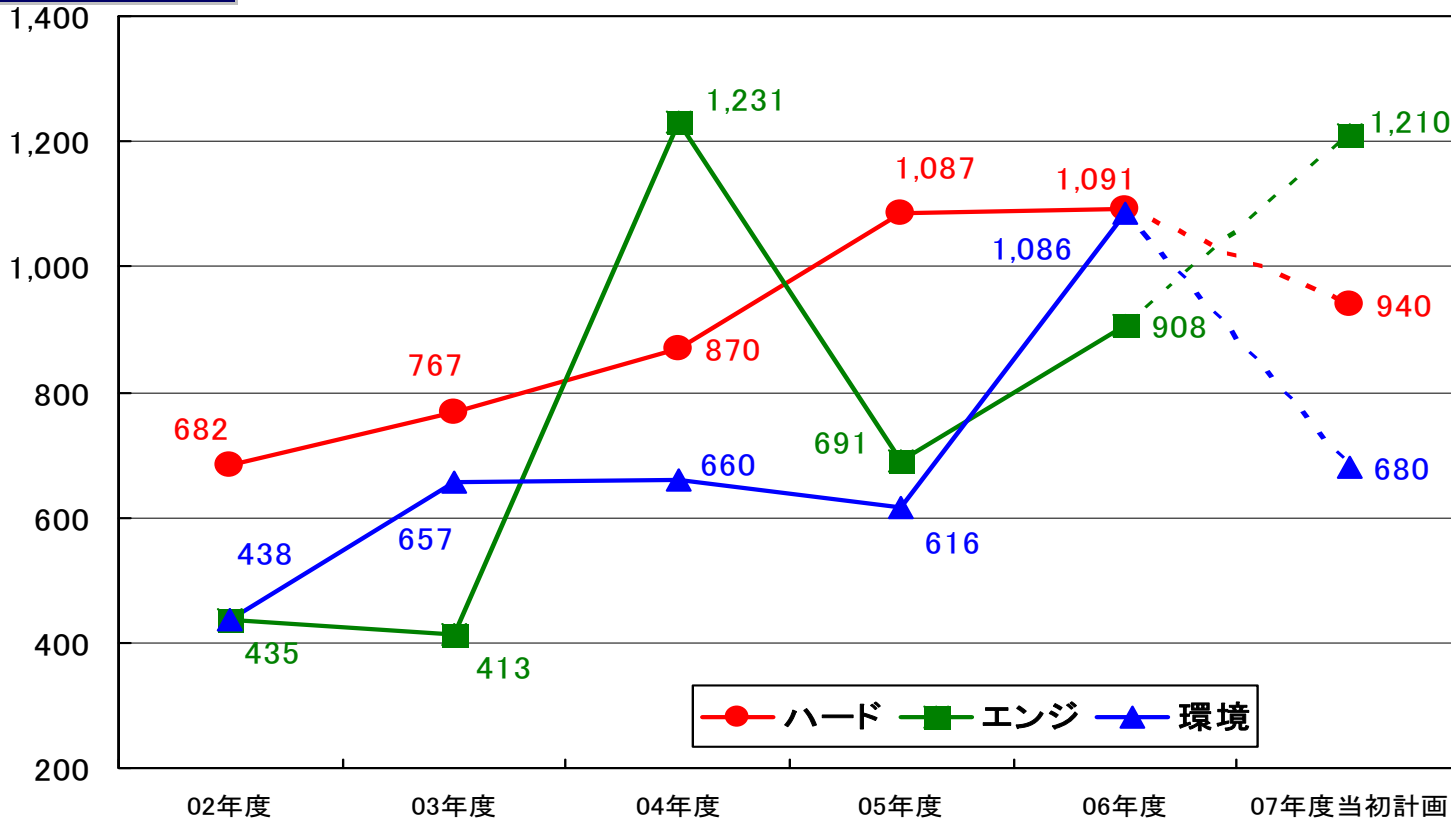
石炭ベースの新製鉄プラント(ITmk3)の受注に注力

環境 : 計画通りに進捗



ECO WAY

受注状況



	06年度 実績	07年度当初 年度計画①	07年度今回 上期見通し②	(単位: 億円) 進捗率②/①
ハード	1,091	940	600	63.8%
エンジニアリング	908	1,210	1,140	94.2%
環境	1,086	680	240	35.3%
合計	3,085	2,830	1,980	70.0%



セグメントの概況⑤【建設機械】

(単位:億円)

	2007年度 当初見通し		2007年度 今回見通し			差異 ②-①
	上期①	年度	4-6実績	上期②	年度	
売上高	1,550	3,150	739	1,650	3,250	100
営業利益	90	200	40	110	220	20

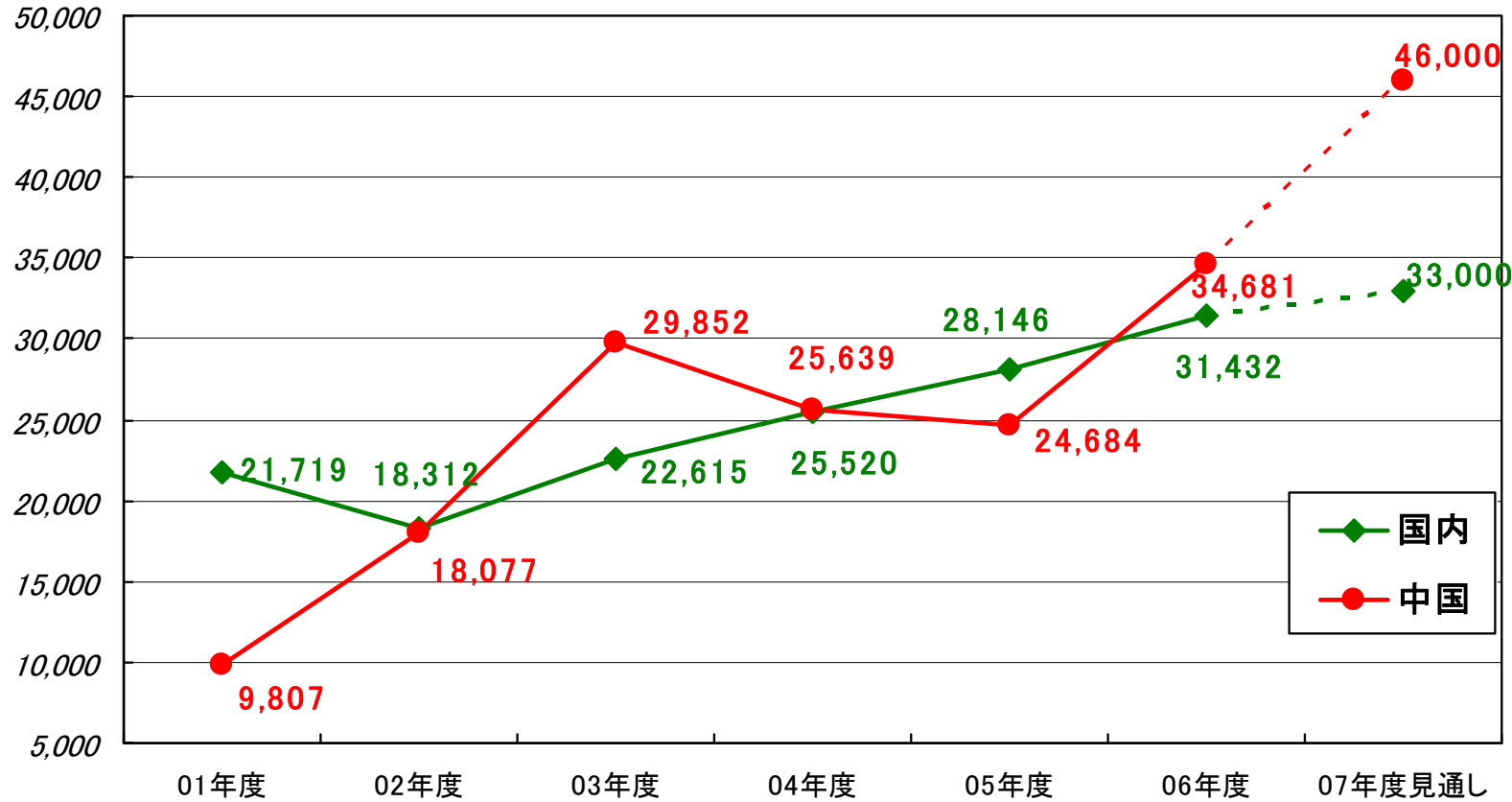
需要環境 : 国内は堅調に推移／海外で拡大

生産・調達 : 現有能力一杯の生産に挑戦中



ECO WAY

需要動向



	05年度 実績	06年度 実績	07年度 当初	07年度 今回
国内	28,146	31,432	32,000	33,000程度
中国	24,684	34,681	43,000	46,000程度



セグメントの概況⑥【不動産】

(単位:億円)

	2007年度 当初見通し		2007年度 今回見通し			差異 ②-①
	上期①	年度	4-6実績	上期②	年度	
売上高	200	450	66	200	450	0
営業利益	10	40	7	10	40	0

計画通りに進捗



セグメントの概況⑦【電子材料その他】

(単位:億円)

	2007年度 当初見通し		2007年度 今回見通し			差異 ②-①
	上期①	年度	4-6実績	上期②	年度	
売上高	250	550	134	250	550	0
営業利益	30	70	14	30	70	0

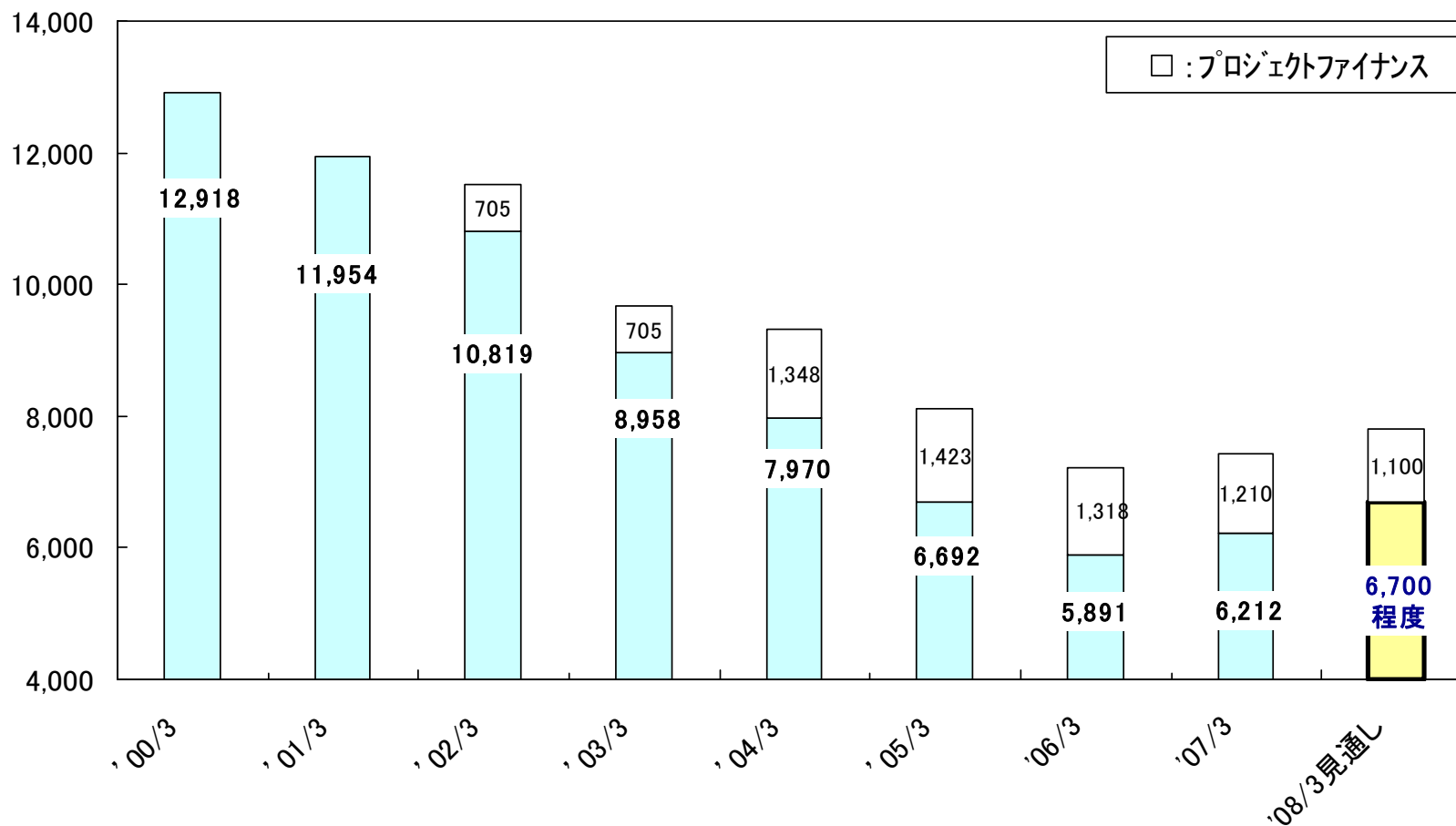
(ターゲット材)

需 要 : 液晶パネル需要に底打ち感はあるものの回復の力強さは未だ

販 売 : 代替材との競合激化という認識は変えず

外部負債残高

(単位: 億円)



07年度末 D/Eレシオ 見通し 1.19倍



ECOWAY

(ご参考)

全社経常利益差異内訳【07年上期 当初⇒今回】

(単位:億円)

	2007年度当初			2007年度今回		
	上期	下期	計	上期	下期	計
経常利益	550	800	1,350	600	800	1,400
				+50		

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 20	原料価格	△ 30
7%銅在庫評価影響	+ 30		
連結子会社・持分法	+ 20		
その他	+ 10		
合計	+ 80	合計	△ 30



全社経常利益差異内訳【06年度上期⇒07年度上期】

(単位:億円)

	2006年度実績			2007年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	873	959	1,832	600	800	1,400

△273

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 200	原料価格	△ 75
コストダウン	+ 50	固定費増	△100
		設備保全等	△ 25
		アルミ銅在庫評価影響	△ 55
		減価償却方法変更	△ 65
		連結子会社・持分法	△100
		その他	△103
合計	+ 2 5 0	合計	△ 5 2 3



ECOWAY

鉄鋼)営業利益差異内訳【06年度上期⇒07年度上期】

(単位:億円)

	2006年度実績			2007年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	454	491	945	340	510	850
 $\Delta 114$						

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 120	原料価格	△ 75
コストダウン	+ 30	固定費増	△ 40
		高炉改修影響	△ 5
		設備保全等	△ 25
		減価償却方法変更	△ 55
		為替影響	△ 20
		その他	△ 44
合計	+ 150	合計	△ 264



全社経常利益差異内訳【06年度下期⇒07年度上期】

(単位:億円)

	2006年度実績			2007年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	873	959	1,832	600	800	1,400

△359

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 20	原料価格	△ 85
コストダウン	+ 30	固定費増	△ 75
設備保全等	+ 60	高炉改修影響	△ 5
		アルミ銅在庫評価影響	△ 45
		減価償却方法変更	△ 65
		連結子会社・持分法	△ 90
		その他	△104
合計	+110	合計	△469

鉄鋼)営業利益差異内訳【06年度下期⇒07年度上期】

(単位:億円)

	2006年度実績			2007年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	454	491	945	340	510	850
						$\Delta 151$

増益要因		減益要因	
鋼材生産出荷	+ 40	原料価格	$\Delta 85$
コストダウン	+ 10	固定費増	$\Delta 25$
設備保全等	+ 60	高炉改修影響	$\Delta 5$
		減価償却方法変更	$\Delta 55$
		為替影響	$\Delta 15$
		その他	$\Delta 76$
合計	+110	合計	$\Delta 261$



全社経常利益差異内訳【07年度上期⇒07年度下期】

(単位:億円)

	2006年度実績			2007年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	873	959	1,832	600	800	1,400

└ +200 ┘

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 40	固定費増	△ 40
原料価格	+ 40	高炉改修影響	△ 55
コストダウン	+ 50	アルミ銅在庫評価影響	△ 30
設備保全等	+ 30	減価償却方法変更	△ 20
連結子会社・持分法	+115		
その他	+ 70		
合計	+345	合計	△145



鉄鋼)営業利益差異内訳【07年度上期⇒07年度下期】

(単位:億円)

	2006年度実績			2007年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	454	491	945	340	510	850
				↓ +170 ↑		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 30	固定費増	△30
原料価格	+ 40	高炉改修影響	△25
コストダウン	+ 40	減価償却方法変更	△ 5
設備保全等	+ 30		
為替影響	+ 20		
その他	+ 70		
合計	+230	合計	△60



ECOWAY

全社経常利益差異内訳【06年度⇒07年度】

(単位:億円)

	2006年度実績			2007年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	873	959	1,832	600	800	1,400
	$\Delta 432$					

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+250	原料価格	$\Delta 120$
コストダウン	+110	固定費増	$\Delta 200$
設備保全等	+60	高炉改修影響	$\Delta 60$
		アルミ銅在庫評価影響	$\Delta 130$
		減価償却方法変更	$\Delta 150$
		連結子会社・持分法	$\Delta 55$
		その他	$\Delta 137$
合計	+420	合計	$\Delta 852$

鉄鋼)営業利益差異内訳【06年度⇒07年度】

(単位:億円)

	2006年度実績			2007年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	454	491	945	340	510	850
				△95		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+170	原料価格	△120
コストダウン	+ 80	固定費増	△100
設備保全等	+ 60	高炉改修影響	△ 30
		減価償却方法変更	△115
		為替影響	△ 10
		その他	△ 30
合計	+310	合計	△405

四半期毎の業績推移

(単位:億円)

	2006年度				2007年度
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
売上高	4,329	4,658	4,601	5,513	4,778
営業利益	497	490	474	623	401
経常利益	472	401	403	555	375
当期利益	269	246	244	336	230



四半期毎の業績推移(セグメント別売上高)

(単位:億円)

	2006年度				2007年度
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
鉄鋼関連事業	1,926	2,044	2,069	2,265	2,138
電力卸供給関連事業	156	186	154	170	151
アルミ・銅関連事業	985	938	1,028	1,020	1,168
機械関連事業	518	676	537	1,076	489
建設機械関連事業	614	716	726	796	739
不動産関連事業	107	81	73	151	66
電子材料その他	145	159	151	179	134
消去	△124	△145	△140	△148	△110
合 計	4,329	4,658	4,601	5,513	4,778



四半期毎の業績推移(セグメント別営業利益)

(単位:億円)

	2006年度				2007年度
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
鉄鋼関連事業	232	221	220	271	181
電力卸供給関連事業	47	46	50	36	45
アルミ・銅関連事業	88	92	79	86	74
機械関連事業	29	25	37	128	27
建設機械関連事業	29	40	33	45	40
不動産関連事業	18	9	9	15	7
電子材料その他	39	42	31	29	14
消去	12	11	12	10	10
合 計	497	490	474	623	401
					40

2007年度 業績見通し <単独>

(単位:億円)

	当初見通し		今回見通し			差異	
	上期 ①	年度 ②	4-6実績	上期 ③	年度 ④	上期 ③-①	年度 ④-②
売上高	6,100	12,500	2,943	6,200	12,600	100	100
営業利益	400	950	214	420	970	20	20
経常利益	350	750	306	380	780	30	30
当期利益	150	400	147	170	420	20	20



2007年度 部門別売上高 <単独>

(単位:億円)

	当初見通し		4-6実績	今回見通し		差異	
	上期 ①	年度 ②		上期 ③	年度 ④	上期 ③-①	年度 ④-②
鉄鋼・溶接	3,700	7,600	1,835	3,750	7,650	50	50
アルミ・銅	1,550	3,100	830	1,600	3,150	50	50
機 械	850	1,800	275	850	1,800	0	0
合計	6,100	12,500	2,943	6,200	12,600	100	100

2007年度 部門別営業利益 <単独>

(単位:億円)

	当初見通し		4-6実績	今回見通し		差異	
	上期 ①	年度 ②		上期 ③	年度 ④	上期 ③-①	年度 ④-②
鉄鋼・溶接	280	700	147	280	700	0	0
アルミ・銅	60	120	50	80	140	20	20
機 械	60	130	16	60	130	0	0
合計	400	950	214	420	970	20	20

将来見通しに関する注意事項

- 本日のプレゼンテーションの中には、弊社の予想、確信、期待、意向および戦略など、将来の予測に関する内容が含まれています。これらは、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化による変動可能性など様々な要因によって、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なってしまいう可能性があります。弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、改訂する義務を負うものではありません。
- 上記の不確実性および変動の要因としては、以下に挙げる内容を含んでいます。また、要因はこれらに限定されるわけではありません。
 - 主要市場における経済情勢および需要・市況の変動
 - 主要市場における政治情勢や貿易規制等各種規制
 - 為替相場の変動
 - 原材料のアベイラビリティや市況
 - 競争企業の製品・サービス、価格政策、アライアンス、M&Aなどの事業展開
 - 弊社の提携関係に関する提携パートナーの戦略変化